

いまべつ

494



祝 二十歳の門出

平成17年度今別町成人式が8月14日に開発センターで行われ、52人の新成人達が二十歳の門出を祝いました。

秋の全国交通安全運動 9月21日(水)～9月30日(金)の10日間

荒馬まつり

勇壮な荒馬、観客を魅了

今別町観光協会（成田達夫会長）主催による荒馬まつりが、8月4日西部漁港内を主会場に行われました。

小雨が降り続ける中、夕方5時45分流し踊りが、新町のひまわり広場をスタート。続いて、力強い太鼓の音、軽やかな笛の音、ラッ

セラーラッセラーの掛声と共に、今別荒馬保存会、大川平荒馬保存会や子ども会など7団体約250人が参加し合同運行が今別駅を出発、主会場の西部漁港までの沿道には、勇壮な荒馬に観客はいつまでも声援をおくっていました。

会場では、約2、500

人の人出があり、歌謡ショー、ひまわり会のレクダンス、津軽海峡ちゃか親童・北天舞悠のよさこいが披露。花火大会では、観客が夜空に咲く大輪の花に思わず歓声をあげ、まつりを満喫していました。

まつり期間中（4日～7

日）は、県外から訪れた学生、一般の方々もまつりに参加。見ごたえのある荒馬を披露し、ねぶた運行に一層華を添え盛り上がりを見せました。観客の方も「初めて荒馬を見たが踊っている人達の笑顔と太鼓のリズムがすばらしい。楽しさが伝わってくる。会場まで思

わずついて来てしまった。本当にすばらしいまつりだ」と感想を述べていました。

また、6、7日には、今

別荒馬保存会と交流のある東京の民俗舞踊教育研究会主催で「第2回全国今別荒馬サミット」が開催されました。

同サミットには、県外から120人が参加。6日は、今別荒馬保存会が講師となった荒馬講習会と佐々木文武氏による講演、7日は町内の運行への参加の日程で行われました。運行で荒馬を初めて踊る参加者は、講習会で学んだ踊りや囃子を心ゆくまで楽しんでいました。





第2回全国今別荒馬サミット講習会のようす

今別荒馬保存会による荒馬の講習会では、荒馬へ参加するため 馬 扇 太鼓 笛の4コースに分かれ参加者に指導しました。



①馬のコースの皆さん



②扇のコースの皆さん



③太鼓のコースの皆さん



④笛のコースの皆さん

「全国今別荒馬サミット」の企画代表の藤井ますみさんも熱が入ります。

特別職報酬改定を諮問

＝町特別報酬審議会
妥当と答申＝

6月9日、小鹿町長は今別町特別職報酬審議会委員を委嘱し、町特別職報酬月額改定について諮問しました。

小鹿町長は、平成16年4月から「町の財政建て直し」を目的に三役、議会議員、職員の給料等の削減をし、人件費の節約に努めてきました。このたびの諮問は、このままの特別報酬では、若い方が町長選挙に立候補できないのではないか」などの指摘があり報酬改定を諮りました。

諮問を受けた今別町特別職報酬審議会（嶋中賢一会長他9名）は、3回の審議会を開催し、慎重に審議した結果、特別職の就任環境の改善に最大限の配慮が必要との見解で、特別職報酬を改定することが妥当であるとの答申をしました。

8月2日には、議会議員による全員協議会で了承され、9月定例会に提案することになりました。答申の内容について紹介します。

【今別町特別職の職員の給料月額の改定についての答申書全文】

1. はじめに

今別町特別職報酬審議会（以下「審議会」という。）は、平成17年6月9日、今別町長から今別町特別職の職員の給料月額の改定について、諮問を受けた。審議会は、次に掲げる基本方針及び会議運営方針に基づいて活発な意見の交換を行った結果、全員一致の結論を得て答申を取りまとめたものである。

2. 会議運営等について

(1) 基本方針

委員は公正中立の立場を貫き、町民の代弁者として広い視野に立ち、自由な発言により問題点を検討する。近隣自治体を十分に参考にすると、これらにとらわれることなく、客観的に検討する。

(2) 会議運営方針

全員一致の結論に達することが最も望ましいので、そのために最大限の努力をする。

(3) その他

審議会の答申は、書面で会長名をもって行う。

3. 報酬等の改定についての考え方

(1) 報酬等の額は、その職務と責任に応じて決められるべきものであるが、具体的な額について、明確に根拠づけることは困難である。

(2) 暫定的な措置の特別職の報酬は、一般職員及び近隣自治体との均衡上、その職務と責任の重さを考慮し、適正化を図らなければならないのも事実である。

4. 審議会における議論

(1) 最近の景気状況は回復基調にあるものの、厳しい雇用情勢で地域経済の収益、家計の所得が減少しているという現状を考慮すべきである。

(2) 今別町の財政状況が極めて厳しく、健全な財政運営に努めることを考慮すべきである。

(3) 「今別町職員の給与の特例」により、一般職員の給料が3年間削減、議員報酬も削減されていることを考慮すべきである。

(4) 政治的判断で、三役の財政問題に対する姿勢を示すことはやぶさかでないが、減額措置が常態化する懸念がある。

(5) 報酬額の考え方として、従来の報酬額から減額という表現が町民も理解しやすい。

(6) 報酬額改定については、審議会委員及び町民の意見を聞いても、新町長に委ねるべきだという意見もある。

5. 審議結果

(1) 第1回審議会 平成17年6月9日（木） (2) 第2回審議会 平成17年6月17日（金）

(3) 第3回審議会 平成17年7月13日（水）

本審議会は、特別職の就任環境の改善に最大限の配慮をし、特別職報酬を改定することが妥当であるとの結論に達し、報酬額については以下のとおりとした。

☆改定額	平成16年3月までの額	現在の額	改定後の額（平成17年10月1日）
町長	750,000円	375,000円	575,000円
助役	596,000円	358,000円	495,000円
収入役	564,000円	339,000円	462,000円
教育長	525,000円	315,000円	454,000円

☆改定時期：平成17年10月1日

☆今別町特別職報酬審議会委員

会長	嶋中 賢一（町地区総代連絡協議会事務局）	・委	員	釜沢 建樹（今別町商工会事務局長）
職務代理	田中 光男（町地区総代連絡協議会会長）	・委	員	山内 和子（町連合婦人会会長）
委員	明田 平苗（町議会総務文教常任委員会委員長）	・委	員	太田 初江（町連合婦人会会員）
委員	嶋中 忠也（町議会産業建設常任委員会委員長）	・委	員	岩淵 健（町役場職員組合副執行委員長）
委員	米田 憲一（今別郵便局局長）	・委	員	小川 義光（町役場総務部参事）

なかやま荘夏まつり



特別養護老人ホームなかやま荘夏まつりが8月2日、同園庭で行われ、利用者と家族は楽しいひと時を過ごしました。

恒例となっている夏まつりは、利用者と家族らとの交流を持つため、家族協力会（宮本清七会長）が主催で開催しています。各地区のボランティアや家族、町関係者など約250人が集まった会場は大変な賑わいでした。

利用者による歌と楽器演奏では、「リンゴの唄」と「浦島太郎」の2曲を披露。会場は、曲に合わせて手拍子と唄で盛り上がりを見せました。その他、婦人会による盆踊り、津軽海峡ちやか親童・北天舞悠によるよさこい、カラオケなど、入所者は家族と夕食を楽しみながら、まつりを満喫していました。

昔のお菓子づくり講座開催



町サポートセンターは、このほど荒馬の里活性化センターで、「昔のお菓子づくり講座」を開催し、小中学生の子どもを持つお母さんたち16人が「しとぎ餅」づくりを体験しました。

講座は、昔の家庭のお菓子づくりを若いお母さんに伝えようと、子育ての交流の場を作ろうと行われました。講師は澤田ひろ子さんが（浜名）務め、先輩主婦も指導にあたり早速、しとぎ餅づくり開始。あんこを餅でくるみ両面を焼いて作る工程に、若手主婦達は「こうやって作るんだ。食べてばかりいたけど今度は子どもたちに作ってみよう」と餅の出来具合に感激していました。

さらに地元のタケノコを使った炊き込みおこわも作り、調理後はみんなで試食。手作り料理を前に、世間話などで盛り上がり世代間交流も楽しみました。

子どもの浴衣づくり教室開催



町サポートセンターは、中央公民館において、4回に渡り「子どもの浴衣づくり教室」を開催しました。

「今年の夏は子どもに手づくり浴衣を着せよう」と参加者を募集したところ、小中学生を持つ13人のお母さんが参加しました。

田中敦子さん（後町）を講師に、お母さんたちの中には「学生時代に作ったことはあるけど、忘れちゃった」と言ながらも指導を受け、一生懸命浴衣づくりに挑戦し、全員がかわいい浴衣を完成させました。

ppバンドでかご作り楽しいな！

教育委員会は、7月26日中央公民館において、子どもたちが休日などに安心して遊べる居場所作りを進めるため行っている「地域子ども教室」を開催し、ppバンド（荷造りひも）のかご作りを行いました。

ppバンドのかごは、現在かもめ共同作業所で製作し販売をしています。

この日は、同作業所のボランティア活動の一環ということで、中嶋淳悦指導員と蝦名祥充さんが講師を担当。参加者19人が、かご作りに挑戦しました。

今小4年の相内優奈さんは「むずかしかったけど、作っているうちにだんだん楽しくなってきた」と完成品を前に笑顔で話してくれました。



今高生の親切に
感謝の便り

[illegible][illegible]

青海師範大學體育教育學院棒球隊



第56回青森県中学校体育大会夏季大会が、7月23日から25日まで八戸市を主会場に行われました。

今中生が参加した種目は、野球、男子バレー、陸上、ソフトテニスの4種目ですが、選手達は日頃の練習の成果を発揮し奮闘しました。

特に野球は、今別中学校野球部創部初の3回戦に進み、青森市1位代表の荒川中学校と対戦し敗退したものの互角の勝負でした。

結果は、次のとおりです。

● 野球	ベスト8
● 男子バレー	ベスト16
● 陸上	個人1500M 澤田伸也9位
● ソフトテニス	予選敗退

「部活動に役立てて」10万円を寄付

森内校長は、「普段、学校教育には保護者、地域の方々のご協力に感謝いたしておりますが、その上このように町出身者の方の後押しまでいただき、本当に感謝申し上げたい。ご寄付いただいたお金は、県大会の生徒負担の補助に使わせていただきます。心から感謝申し上げます」と話していました。

大昔、かわいい今中生だった（…？）おばさんより

今別川

— 自然の川をめざして —

「サクラマスとヤマメ」

第六話

河川改修前、昭和40年代以前はささ濁りの雪解け水の増水が始まると、日没前にヤマメの大群が海から上つてきました。旧今別橋（木製）の水面近くに浮かび上がり、子ども達の釣り糸のミミズなどに目もくれません。イワナと少し違う背面の淡い褐色と小さな黒点を見せて、悠然と遡上していくのです。

そしてその時期には、体長60センチ位のたくさんのサクラマスも土場の木柵の護岸、水深3〜4メートルの底に潜んでいたでしょう。ヤマメと違って、側線上に丸い斑点（パーマーク）がなく、白い小さなうろこに桜色のまだら模様があるのでサクラマスと呼ばれます。

ヤマメは、サクラマスの子ですが、基本的に河川滞在型。サクラマスは、オホーツク海域や日本海沿岸などで1年ほど過ごして成熟し、親魚（3歳魚）となって生まれた河川に回遊してきます。回遊魚の70〜90%は雌です。

イワナと住み分け中流域の上方の主だったヤマメは、今どこへ行ったのでしょうか。ヤマメがいらないということは、サクラマスが絶滅しかけていたということ（沿岸漁業にも大打撃）。河川の直線化や、護岸造成でヤマメの住めるような淵がな

く、上つてきても捕獲されやすいのは明らかです。さらに大きな障害は、砂防ダムです。マスが生き残るための習性は、サケやイワナより源流に上り産卵することでした。ダムがそれを不可能にしたのです。

対策として、全国各地でマスやヤマメの稚魚の放流が繰り返されてきました。今別川でも毎年、1万5千匹ほどのヤマメが放流されますが、ほとんど姿が見当たりません。大型魚による「とも食い」が多いという話もあります。県水産試験場の発表では、サクラマスの孵化した稚魚の全てを（滞在型でなく）、降海型の銀色化（スモルト化）するのに成功したということです。しかし、それだけでは、まだ降海したスモルト種が母川にサクラマスとして戻る保証はないようです。

今は夢だとしても、それぞれの河川での溪相づくり（その復活）がこれからの課題と言えるでしょう。「魚にとっていいことは、人にとってもいいことだ」と、森下郁子さん（淡水魚研究所長）も言っています。



澤田 瑞穂さん
（今別八幡宮宮司）

ようこそベッキーさん



町の新しい外国語指導助手として、クープ・クリスティン・レベッカさん（通称ベッキー）が着任しました。
7月28日、町長室を訪れたベッキーさんに小鹿町長も「ようこそ今別へ、これからよろしく願います」と握手を交わしました。
ベッキーさんからメッセーじをいただきましたのでご紹介いたします。

<ベッキーさんが一生懸命日本語で書いたメッセージです>

初めまして、私の名前はクープ・クリスティンと言います。
でも、私をベッキーと呼んで下さい。二十三歳のアメリカ人で、今別に来る前は、フィラデルフィアに住んでいました。
フィラデルフィアはペンシルバニア州にあります。私の母と弟はフィラデルフィアに住んでいます。でも、私の父はアリゾナに住んでいます。
私はニューヨークのホフストラ大学を卒業しました。専攻は歴史学です。また、私はアジア研究と英語と日本語と化学を勉強しました。趣味はクルエルの刺繍とビデオゲームです。好きな食べ物は牛肉、新鮮な野菜、すし、ミルクやヨーグルト等です。私はたくさんの食べ物が好きです。でも、ピーマンとカレーは大嫌いです。
私は今別町に来ることが出来てとても幸せです。今別は美しい町です。町の皆さんはとても親切です。今別にいる間に私は新しい事を習得したいと思います。例えば、スキーやフェンシングを習得したいと思います。今のところ、私は今別町でとても楽しい日々を過ごしています。これからも興味深い事がたくさんあるように期待しています。どうぞよろしくお願いします。



ベッキーです。
よろしくね！

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

今月のテーマは「水虫」です。



★「水虫」はお父さんだけのもの!?

「水虫」と聞くと、「うちのお父さんがねえ・・・」というイメージが強いのではないのでしょうか。しかし、日本人の5人に1人が水虫、3人に1人が家族に水虫の人がいるという中、**実は意外と若い女性にも多く**、誰にでも感染する恐ろしい感染症です。特に**ジメジメした季節に感染しやすく**、春先から夏場にかけて多く発生します。

「水虫（白癬）」の正体は、白癬菌というカビの一種で、多くが足・爪に感染しますが、手、体、頭、股など身体中に感染します。かゆいだけではなく、痛みがあったり、ジュクジュクしたり、水疱ができたりと、いろいろな症状があります。重症になると、完治には時間がかかります。**「水虫」とは、人にうつることもあるので、おかしいと思ったら、自分のためだけでなく、まわりの人のためにも完全に治療することが大切です。**

※専門医を受診することをおすすめします。

★ 水虫予防の4ヵ条（家族に水虫患者がいる場合は特に気をつけましょう）

感染源を避けましょう。

水虫患者さんが落とした白癬菌がつかないように、まめに掃除をしてサンダル、スリッパなどの履物は共用しないように注意しましょう。



清潔にしましょう。

足は、毎日石鹸を使って汚れを落とし、指の間もよく洗いましょう。



乾燥させることを忘れずに。

せっかくきれいに足を洗っても、指の間などに水分が残っていると水虫の温床になります。きちんとふき取り乾燥させることも忘れずに。



通気を心がけましょう。

靴下やストッキング、靴は通気性の良い清潔なものを着用し、長時間靴を履き続ける人は時々脱いで風を通しましょう。



《9月の環境福祉担当の行事予定》



事業名	日時	受付時間	会場
乳幼児健診	9月 6日(火)	個別に通知します。	開発センター
複合健診	9月14日(水)	6:30~8:30	砂ヶ森多目的集会所
生きがい健康づくりと敬老のつどい	9月16日(金)	9:30~	開発センター
複合健診	9月27日(火)	6:30~8:30	大泊文化会館
予防接種 (三混・BCG)	9月28日(水)	12:50~13:10	今別診療所

住民福祉部・住民保険からのお知らせ

～住民異動届には本人確認が必要～

平成17年10月1日から、住民異動届（転入届、転出届、転居届、世帯変更届）を行う場合には、本人の確認を行うことになりました。

これは、第三者による本人になりすました、住民異動届を防止することと、住民基本台帳の正確な記録を確保することを目的に実施されます。

本人確認の方法としては、住民基本台帳カード、運転免許証など届出本人であるか確認できるものを窓口に提示しなければなりません。また、代理人による申請時にも本人と確認できるものを提示しなければなりません。やむを得ず郵送による転出届をする場合は、届出本人の確認が出来る証明書の写しを同封しなければなりません。

※詳しくは住民保険担当まで連絡ください。（☎35-2001）

総務部・消防防災から災害時における各地区の避難場所等お知らせ

【学校、公民館等】

収 地 区 名	施 設 名	所 在 地 (電話番号)
今 別	今別保育園	中沢165-1 (35-2128)
今 別	中央公民館	今別166 (35-3757)
今 別	参集殿	今別2-30 (35-3532)
今 別	開発センター	中沢165-12 (35-2770)
今 西 別 田	今別小学校	中沢205 (35-2107)
西 田 浜 名	今別高等学校	西田258 (35-2024)
浜 名	浜名公民館	浜名沢14-21 (35-3519)
浜 名	体験交流センター	今別山国有林 (35-2091)
大 川 平	旧大川平小学校	熊沢67 ()
大 川 平	大川平文化会館	熊沢40-5 (35-3527)
大 川 平	大川平福祉館	村元38-24 ()
二 股	二股福祉館	二股8-3 (35-3548)
二 股	旧二股小学校	二股1-1 ()

収 地 区 名	施 設 名	所 在 地 (電話番号)
鍋 田 関 口	荒馬の里 活性化センター	清川38-44 (35-2021)
村 元	開発センター	中沢165-12 (35-2770)
村 山 元 崎	今別中学校	山崎107 (35-3130)
山 崎	山崎文化会館	山元58 (35-3135)
大 泊	大泊文化会館	大村元 (36-2228)
褒 月	褒月会館	褒村元84 (36-2250)
砂 ケ 森	多目的集会所	砂村元50 (36-2241)
奥 平 部	奥平部集会所	村元道添30 (36-2254)
奥 平 部	奥平部避難所	砥石5-1 ()

【公園等】

施 設 名	所 在 地
村元河川公園	宮本21地先
海峡あすなる公園	中沢36-1
今別町山村広場	山崎73-1
ふれあいの森林	東大川平山
眺海の森林	今別山国有林

平成17年度国勢調査〈10月1日〉



＝今別八幡宮「巨木を育む森」指定5周年＝

「神社の森の絵」募集について

今年は、キジやアカゲラなども住む今別八幡宮の神社の森が、東北森林管理局の「巨木の育む森」に指定され5年目となります。

その記念として「神社に森の絵・スケッチ展」を開催します。神社や境内の樹木、草木など自由に描いてお届けください。

1. 対象：(A)保育園児から中学生まで
(B)高校生以上

2. 用具・絵具：大きさ資質とも自由
絵具はクレヨン、水彩、油絵など

作品には氏名、年齢、住所、電話番号を記入のこと

3. 締切日：平成17年9月12日(月)

応募された方には、記念品(図書券等)を差し上げます。また、作品は9月14・15日の例大祭に参集殿に展示いたします。

4. 申込み先：事務局 澤田瑞穂(今別八幡)

☎35-2203

主 催：今別町・今別森林事務所・今別八幡宮

今別駐在所からのお知らせ ～9月11日は「警察相談の日」です～

【悪質商法にご用心】

蟹田警察署管内では、昨年中、振り込め詐欺の被害として3件(うち1件検挙)発生し、約250万円の被害額でした。その手口は、次のとおりです。

- 身に覚えのない架空請求ハガキの宛先に電話し、だまし取られた。
- 家族が交通事故を起こしたとして示談金をだまし取られた。

【最近の主な架空請求ハガキ】

最近出回っている架空請求ハガキは次のとおりです。

- 「民事訴訟最終通達書」「総合消費料金未納請求」など

【悪徳商法の対処方法】

- ハガキ等は無視し、相手には絶対電話しない。
- 携帯電話等での要求には、はっきり断り、以後取り合わない。
- 「俺って誰だ?」と冷静に考え、振り込む前に警察に相談する。

特に、その日のうちの振り込み請求は要注意!

【相談窓口】

蟹田警察署相談係 ☎22-2211

青森県警察本部警察安全相談室

☎017-735-9110又は「短縮#9110」

「短縮#9110」は、携帯電話、PHSからも利用可能。ただし、ダイヤル式回線の電話は利用できません。

平成17年度就学義務猶予免除者等の 中学校程度認定試験実施のお知らせ

1. 試験日及び場所

平成17年10月31日(月)

青森県教育庁6階会議室(青森市新町2丁目3-1)

2. 願書配布場所、出願期間及び出願先

(1) 配布場所

青森県教育庁義務教育課管理グループ

(ただし、郵送による場合は返信用切手200円分を貼った封筒(角形2号)を添えて、文部科学省生涯学習推進課宛に請求してください。)

(2) 出願期間…平成17年8月22日(月)～9月9日(金) (当日消印有効)

(3) 出 願 先…文部科学省生涯学習政策局 生涯学習推進課 認定試験第二係

問合せ先

・〒100-8959

東京都千代田区丸の内2-5-1

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課
認定試験第二係

☎03(5253)4111 内線2024・2643

・〒030-8540

青森市新町2-3-1

青森県教育庁義務教育課管理グループ

☎017(734)9894

相談は無料で秘密は守ります。

◆行政相談所開設のお知らせ◆

と き：平成17年 9月17日（土）

午前 9 時～午後 3 時

ところ：中央公民館

・行政相談委員 成 田 りせ子

☎35－3860

当日、用事等で来所できない場合、自宅でも受付しますのでお気軽にご連絡ください。

今別高校からのお知らせ

今別高校では、テレビレポーターの村上允俊（むらかみまさとし）氏を講師に迎え、健康管理に関する講演会を開催いたします。

町民の皆さんもお気軽にご参加ください。料金は無料です。

1. 日 時

平成17年 9月22日（木）10：45～12：15

2. 場 所

今別高等学校第1体育館

3. 演 題

「美しく健やかに100歳を迎えるため」

主催：今別高等学校 後援：津軽今別医院

お問合せ：今別高等学校 ☎35－2024

今別町長選挙のお知らせ

1. 立候補受付（告示日）

平成17年 9月13日（火）

午前 8 時30分～午後 5 時 役場議場

2. 不在者投票及び期日前投票

平成17年 9月14日（水）～ 9月17日（土）

午前 8 時30分～午後 8 時 役場議場

3. 郵便による不在者投票

請求期限 平成17年 9月14日（水）

4. 投 票 日

平成17年 9月18日（日）

午前 7 時～午後 8 時

5. 開 票 日

平成17年 9月18日（日）午後 9 時

役場議場

第44回衆議院議員総選挙及び 第20回最高裁判所裁判官国民審査

1. 投 票 日

平成17年 9月11日（日）午前 7 時～午後 8 時まで

2. 期日前投票及び不在者投票

平成17年 8月31日（水）～ 9月10日（土）まで

午前 8 時30分～午後 8 時まで

最高裁判所裁判官国民審査：9月4日～9月10日まで

3. 期日前投票及び不在者投票の場所

平成17年 8月31日（水）から 9月8日（木）まで
中央公民館集会室

平成17年 9月9日（金）から 9月10日（土）まで
役場議場

4. 郵便による不在者投票

請求期限 平成17年 9月7日（水）まで

まちの行事予報 9 / 1 ～ 10 / 10

イ マ ダ ス

日 曜	行 事 予 定	場 所
4 日	青森県民駅伝競走大会	青森市
7 水	人権相談	中央公民館
16 金	今別町生きがい健康づくりと敬老のつどい 開発センター	
19 月	（敬老の日）	
23 金	（秋分の日）	
30 金	国民健康保険税第2期納期限 介護保険料第2期納期限	
10 月		
1 土	第29回町民席書大会	中央公民館
10 月	（体育の日） 町民スポーツフェスティバル	

木村 明（66）大 泊

お悔み申し上げます

山崎 美姫（真直）今 別

横岡 奈子（達也）奥 平 部

お誕生おめでとうございます

楠美 貴子（青森市）

梅田 健司（今 別）

金澤 望（青森市）

石田 紘士（二 股）

阿部 由紀（今 別）

馬場 兄太（東京都）



戸

籍

の

窓

口

今別の姿（平成17年 7月31日）

面 積 125.27km²

人 口 4,060人 （－ 7）

男 1,920人 （－ 5）

女 2,140人 （－ 2）

世帯数 1,667世帯 （＋ 2）

（ ）内は前月比

成田 綾子（74）
小嶋 沙耶（14）
相内 年光（76）
（7月1日から31日の届出分）
山崎 大川 二 股 崎 平 股

町の元気人 18



田村幸治さん(浜名)

青年団活動で地域に貢献

町で唯一、青年団の名前を残し少人数ながらも活動が続けている浜名青年団。団長の田村幸治さんをご紹介します。

現在浜名青年団は、毎年なかやま荘の夏まつり時に舞台の設営をボランティアで行ったり、荒馬まつりの参加などの活動をしています。

特にお盆に行く浜名地区のねぶた運行は、帛省客の子どもも参加し賑やかで好評です。

田村さんは「青年団は人数が少ないが、今後も町の若者達と交流を深め、互いに協力しながら地域のために貢献して行きたいと思っている」と話してくれました。頑張れ元気人！

町では、20代・30代の元気人を探しています。自薦・他薦かまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから 18



H. 15. 6.30生

入江 奨さん(大泊)の長女
菜央ちゃん
いつまでも明るく元気な
菜央ちゃんでいてください。
(母 佐恵子さんの願い)



H. 15. 6.25生

小鹿 祐人さん(大川平)の長男
郁弥ちゃん
優しく、強い男になってね。
(母 美智子さんの願い)

町に住所を有する3歳以下(平成14年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

カルシウムが豊富な「ほたての味噌シチュー」です。

スキムミルクを使っているので、カルシウムが豊富にとれ、減塩効果もあります。9月16日の「生きがい健康づくりと敬老のつどい」で昼食として出ますので、ぜひご参加ください。

◆材料(4人分) 一人当たり170kcal

- ・ほたて(ボイル)・・・8個
- ・ブロッコリー・・・40g
- ・豆腐・・・120g
- ・大根・・・180g
- ・人参・・・40g
- ・ごぼう・・・40g
- ・白菜・・・80g
- ・ねぎ・・・40g
- ・しめじ・・・40g
- ・コンソメスープ・・・160ml
- ・水・・・480ml
- ・スキムミルク・・・52g
- ・みそ・・・大さじ2
- ・ごま油・・・小さじ1/2
- ・片栗粉・・・16g



◆作り方

- ①ほたては軽く水洗いする。豆腐は角切り。大根はイチヨウ切り。人参は半月切り。ごぼうはさがきでアク抜きする。ねぎは小口切り。白菜は斜めそぎ切り。ブロッコリーは小房に分けてゆでておく。しめじは石づきをとりほぐしておく。
- ②鍋に大根、ごぼう、人参、白菜、しめじを入れ、水、コンソメスープを入れて火にかける。
- ③煮えたらみそを入れる。ほたてと豆腐をくわえ、スキムミルクを溶かしながら少しずつ入れる。
- ④ごま油を加え、水溶き片栗粉でとろみをつけ、器に盛り、ゆでたブロッコリーを添えてねぎをちらす。

健康料理コーナー